

保護課、保護総務課へ。(〇〇さんにも送信)

そちらも受信したように、「〇〇さん事件」の当事者の〇〇さんから、保護課らが〇〇に説明した「事実経過」に重大な異議が出されています。

そして「客観的に見て、〇〇さんの言い分の方が、はるかに合理的で筋が通っている」ように思えます。

この状態では、「失敗事例集」の記載を、保護課らの作業のみに委ねる事は出来ません。

■保護課・保護総務課は、「市と〇〇さんとのやりとりの各段階ごと」に、「誰が、何を言ったか」を細かく再調査して、「筋道の通った話」にして下さい。

とりあえずは、〇〇さんの異議提起の各項目に沿って、再調査すべきと思います。

▲私はケースワーカーやその班、保護課総体で、保身のために「事実を少しづつ曲げて話を組み立てた」、のだろうと推測してます。

当方は、これ以上はメール対応できません。8/25(金)まで。

(8/16 昼に〇〇で〇〇・〇〇に出発する)

とりあえず。8/14(月)16:18 〇〇 〇〇

Date: Mon, 14 Aug 2017 11:04:54 +0900

Subject: 8月10日の〇〇議員さんの動画を見せて頂いて

〇〇議員様

門真市の職員の皆様

お世話になっております。

8月10日の〇〇議員さんの動画を見せて頂いて

はっきり言って、保護課の話は見苦しい言い訳にしか聞こえませんでした。

2017年6月29日、鍼灸の日の時間帯になってから、「〇〇」鍼灸の先生から電話があり、生活保護課から電話連絡があり、今日から行けなくなりましたって電話がありました。

その時間は、ちょうどヘルパーさんがきておられて時間帯でした。

すぐに、「生活保護課第〇グループ ケースワーカーの〇〇」さんに電話して確認をしました。

確認したところ、「門真市の嘱託医である〇〇先生」と線維筋痛症を診て頂いている「〇〇

クリニックの先生」同士が話し合ったところ必要なしとなったと言われました。

しかし、私はおかしいと思いました。というのは、「〇〇クリニック」の先生が勧めてくれたのと、日本線維筋痛症学会や患者会などで勧めているからです。

〇〇さんに、それはおかしい。「〇〇クリニック」の先生が勧めてくれたので中止にするはずがないって事をいいましたが、先生どうして話されたことなのでって言われました。また、何度も、〇〇さんに「〇〇先生」と話がしたいと言いましたら、何度か電話を保留されましたが、連絡先を教えてくださいませんでした。

何度言っても聞く耳を持ってもらえなかったです。

「日本線維筋痛症学会」や「患者会」なども勧めているって言ったのですが、聞く耳をもってもらえませんでした。

私としても納得いかないので、「〇〇クリニック」に確認をするといいましたら、確認して下さいと言われました。

6月29日は、「〇〇クリニック」は休診日だったので、留守電に伝言を残しました。

その後、〇〇さんに電話し、「〇〇クリニック」が休診日だったことを伝え、その時にネットで調べていたので、

「〇〇先生」は、〇〇にある「〇〇クリニック」の先生ですかって聞いても回答がもらえませんでした。

6月30日の朝一に電話しましたが、回答をもらえたのが、その日の夜になってしまいました。

「〇〇クリニック」の回答は、生活保護課より電話があり、線維筋痛症で2件での治療は出来ないと言われたそうです。

以上より、納得がいきませんし、保護課は話を聞いてくれないので、〇〇議員に相談しようと思いメール相談しました。

8月9日水曜日、〇〇クリニックの診察日で、この日は医院長の予約がとれていたのに、医院長よりこの内容の話がでました。

門真市の保護課から電話があった話をされました。他の市では問題ない内容が門真市では難しい。

鍼灸が再度受けれるようになった話も門真市からは連絡がなく、鍼灸から連絡がありわかった話だと言われました。

〇〇区の医師会から連絡というか話は、きてないそうです。

門真市の保護課より、『生活保護課より電話があり、線維筋痛症の病名で2件の病院などでの治療は出来ない』言われました。

上記が簡単なあらすじです。

① 生活保護課の話と病院から聞いた内容が異なるのか。

② 何故、今まで鍼灸を受けることが出来ていたのに中止になったのか。

- ③ 鍼灸は、リハビリにあたらぬのか。
- ④ 他の市では、鍼灸が受けれるのに門真市は駄目なのか。
- ⑤ 「市の間違いをえぐって反省させる」の動画を見て、「〇〇区の医師会」の副会長の話が出てきましたが、今回の動画では会長になっているのは何故ですか。
- ⑥ 「〇〇クリニック」の医院長は、〇〇区の医師会から連絡というか話はなかったです。
- ⑦ 〇〇さんは、門真市の嘱託医である〇〇先生と線維筋痛症を診て頂いている〇〇クリニックの先生同士が話し合ったところ鍼灸は必要なしと言い切ったのに、話の聞き取り方と言っているのが解りません。何回も確認しました。
- ⑧ 鍼灸を再開するにあたって、「〇〇」には連絡して、何故「〇〇クリニック」には連絡がたってなかったのですか。
- ⑨ 鍼灸をしていて効果がないという話でしたが、透析患者の病気で例えたなら、透析をするなって言うことですか。
- ⑩ 「門真市の嘱託医である〇〇先生」は、門真市医師会の会長「〇〇」先生ですか。もしそうなら、連絡先がわからないというのは、門真市の職員としてごまかしているとか聞こえませんか。どうしても納得できません。また、動画を見ていて、腹が立って仕方ありません。あまりにも、保護課の対応が悪すぎます。〇〇議員さんが、チカラになって下さっていなかったら、ここまでの話になっておらず、ごまかされていたと思うとぞっとします。こんな状態が続くのであれば、世間の人々の声も聞いてみたくなっています。難病で苦しんでいる人は沢山おられます。仕方なしに生活保護を受け、生活している方もいます。確かに不正して生活保護を受けている人も事実ですが、困っている人をこういった扱いをするのには反対です。今回の事で、知人に相談したら、新聞・週刊誌・テレビに投稿し、世間に知ってもらってはどうかという人もいます。また、よく電話問い合わせで内容を録音させていただきますっていうのが最近よくありますが、保護課もこのように録音すれば、どう言ったかなど、はっきりするのではないかといい人もいます。

次回の話し合いの時、〇〇さんの上司が〇〇議員さんと話合うのではなく、〇〇さんと私も参加して話し合うのはいかがでしょうか。

〒571-〇〇〇〇

大阪府門真市〇〇〇〇〇〇〇〇

TEL 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇

〇〇 〇〇
